



国際ロータリー第 2530 地区 郡山アーバンロータリークラブ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 志賀 利彦

郡山アーバンロータリークラブ 会長 松川 義行 幹事 井上 厚

奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

第 4 回例会 通算第 1104 回例会 令和 3 年 8 月 4 日 (水)

- ▶ 国歌斉唱・ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
- ▶ ロータリーの目的・四つのテスト唱和：渡邊孝子 さん

松川義行 会長

8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。本日は中長期の戦略計画について自由に話し合うクラブフォーラムとしており、来週はそれに関連する会員増強委員会担当のクラブフォーラムとなっております。一人一人が当事者意識を持って会員増強を真剣に考えていただくことで、より良いクラブになっていくと信じておりますので、なにとぞ協力をいただければと思います。

▶ 8月の誕生祝い 宮崎登志行 親睦活動委員長

先週の出帆式はお世話になりました。今月お誕生日の佐藤功一さんと橋本弘幸さんに会長からオリピックのビクトリーブーケの花束を贈呈していただきます。



▶ 昨年度地区大会表彰状伝達

会員増強功績表彰
(分区第3位)
：藤田弘美さん



プログラム：戦略計画立案フォーラム

▶ 藤田弘美 戦略計画委員長

郡山アーバン RC は昨年度に創立 25 周年を迎えました。5 年後は 30 周年という節目となり、50 名の会員で華やかにお祝いしたいと思っております。

松川義行 会長

皆さんに先日提出していただいた「会員満足度アンケート」と「戦略計画立案ガイド」のご意見を戦略計画委員会に分析していただき、たたき台として「郡山アーバン RC 的ビジョン声明」をお作りいただきました。「さらなる多様性を確立し、変化に対応できる、活力あるクラブを目指そう!」というご提案をいただいております。お一人お一人にアクションを起こしていきたいと思ひまして 具体的に書かせていただいております。そのときに持参する資料が必要とのことで、戦略計画委員会や会員増強委員会と相談しながら、パンフレットなどの作成もしているところです。「発表事項」について各テーブルで議論していただいで発表していただきたいと思ひます。クラブフォーラムは自由に議論していただく場で、結論を求めるものではありません。自由なご意見をお出しいただければと思ひます。

▶ メークアップ 藤田弘美さん / 鈴木かおるさん

出席報告

会員数 30 名 / 出席 17 名 / 欠席 13 名
出席率 56.67% / 前回修正率 100%

第 5 回例会 通算第 1105 回例会 令和 3 年 8 月 11 日 (水)

- ▶ ロータリーソング斉唱「我らの生業」
- ▶ 四つのテスト唱和：石堂勝壽さん

松川義行 会長

県内のコロナ感染拡大が続いており、8月5日に県の非常事態宣言が出され、地区危機管理委員会から、なるべくリモートにより開催するようにというお達しが直前に出されましたが、先週と今週の例会の重要性から、感染対策をしっかりとった上で、例会を開催させていただくという決断をさせていただきました。マスクを着用し、食事は黙食で皆様のご協力よろしくお願ひいたします。

プログラム：会員増強フォーラム

▶ 松川義行 会長

先週は戦略計画の資料を説明し、皆様に活発にご議論いただきました。皆様からのご指摘箇所を、橋本会員増強委員長に修正していただきました。5 年後を見据えて、魅力あるクラブを目指し、増強をしっかりとっていくことを中心に、現時点でのビジョンを検討しているということです。最終意思決定機関である理事会にお諮りして、さらに議論をしていくこととなります。

歴代会長がそれぞれの年度で純増目標を出されており、今年も地区目標に従って純増目標を 3 名とさせていただいておりますが、1 年ごとの目標であって、一貫性や数年後を見据えた視点ではないことから、5ヶ年計画も必要であるということから「会員増強計画」を掲げさせていただきます。創立 30 周年には 50 名になるという計画です。多様性はロータリーの中核的価値観 5 つのひとつにも挙げられています。このキーワードを会員増強の方針の前面に掲げています。実現するためにどう動いていくかが「年間会員増強スケジュール」です。7 月は引継ぎ等をしっかりとスタートダッシュを切り、8 月から動き始めるということです。これまでの会報等を読んでみると、設立当初はクラブフォーラムを年 4 回 ほど開催していたようです。それを踏まえて、8 月に 2 週連続でクラブフォーラムとしました。情報を収集・整理し、例会にゲストとして招くなど、月次の目標なども立てつつ、会員増強委員会の動きの中で具体的に進めていきたいということです。もちろんクラブが魅力的でないと入っていただけないわけですから、クラブの活性化、退会防止など、クラブの魅力を高める方策が必要になります。

▶ 橋本弘幸 会員増強委員長

資料の「発表事項」の 4 項目について、各テーブルで 10 分ほど話し合っていたきたいと思います。「入会候補者を見つける」「入会候補者情報ワークシート」で、ぜひ情報提供をお願いします。「法人会員導入ガイド」は情報提供としての資料です。マイロータリーにも会員増強の方法などが詳しく出ておりますのでぜひ一読ください。

出席報告

会員数 30 名 / 出席 14 名 / 欠席 16 名
出席率 46.67% / 前回修正率 56.67%



第 6 回例会 通算第 1106 回例会 令和 3 年 8 月 25 日 (水)

<オンライン例会>

- ▶ ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
- ▶ 四つのテスト唱和：渡邊万里子さん
- ▶ ゲスト：鈴木厚志様 (夢成株式会社 代表取締役)

松川義行 会長

まん延防止等重点措置により外出自粛等の要請があり、また地区危機管理委員会から zoom 等を利用したオンライン例会を行うようにとの通知もありましたので、ご理解をお願いします。恒例の郡山アーバン RC 杯中学野球大会の日程は延期となりました。ゲストの鈴木厚志さんは事業とともに、子ども食堂という社会奉仕活動をされています。30 周年に向けて、青少年奉仕事業を検討する上で参考になるかと思えます。

プログラム：ゲスト卓話

▶ **小林悦子 青少年奉仕委員長**

鈴木厚志様の卓話を個人的にも楽しみにしております。

▶ **ゲストのご紹介 渡邊万里子さん**

鈴木厚志さんは私の友人で、同世代の経営者で最も尊敬するお一人でもあります。食と教育を通じて人を幸せにしたいという理念をお持ちで、安積町の「農家イタリアン Arigato」、宅配弁当と宅配オードブルの「お弁当ランド」、山形県と郡山市横塚の「しゃぶしゃぶ温野菜」を経営され、郡山市青少年会館の中に「農家ピザくまのグラッチェ」というピザ屋さんを最近オープンされ、「子ども食堂」、デイサービス事業の「コンパスウォーク」、訪問鍼灸治療院の「ココシイ」と、多岐にわたって経営されています。

▶ **夢成 (ゆめなる) 株式会社 代表取締役 鈴木厚志様**

「子ども食堂の取り組み」

まず動画を用意しましたのでご覧ください。(肉と野菜の農家レストラン Arigato の紹介動画)

「ありがとう」という言葉がたくさん集まる場所になるといいなと思ってお店の名前にしました。コンパスウォークというデイサービスもやっています。コロナ禍ですが農家ピザくまのグラッチェを今年5月にオープンしました。ココシイ鍼灸治療院、しゃぶしゃぶ温野菜、お弁当ランドもやっています。一貫性なくいろんなことをやっているように思われるかもしれませんが、社内では同じことをしているという認識です。思いやりあふれる社会を実現することが、全員の共通理念になっています。お世話になった方々に、外食する喜びや生きる力を持ってもらいたくて、お弁当を提供したり、「介護」ではなく「敬護」という事業のサービスを展開しています。

2007 年 4 月 3 日に 25 歳で創業して 15 年目となり、ちょうど 40 歳の節目の年であると思っています。起業当初から「日本を変えたい」と朝礼で叫んでおり、日本再生業、感動創造業、人財育成業として、考えていることは今も変わっておりません。

今、飲食は非常に厳しいですが、雇用調整助成金などをもらいながら全雇用を守っております。



子ども食堂もコロナ禍でスタートしました。福島ひまわり里親プロジェクト副理事長の吉成洋拍さんと、同じ師匠のもとで出会ったご縁で 10 年間本当に仲良くしていました。かけがえのない存在でしたが、帛辞を読むことになってしまいました。吉成さんが今年 5 月に亡くなってすぐ特集されたテレビ番組を見てください。(吉成洋拍さん追悼と子ども食堂の動画)

吉成さんから「子ども食堂はすごいから、絶対やってください」と言われ、吉成さんが亡くなる 2 ヶ月前ぐらいから僕も福島で手伝うことになりました。支援というより、子どもたちと一緒に盛り上がっていました。吉成さんがこれを僕に引き継がせたんだなあと思っています。子ども食堂は第 4 土曜日と決めています。BLT 子ども食堂は障害を持つ子たちがやっているカフェです。ルワンダの支援をしたときは NHK で特集されました。児童虐待を受けた子どもたちも支援しています。いろんな方が支援してくださって、いろんな食材を提供してくれる方がいます。

コンパスウォークのメンバーは「疲れているお父さん、お母さんのマッサージに行きたい」と言ってくれます。みんなが助け合って、コミュニティがどんどん広がっていきます。

お弁当ランド、Arigato、温野菜の売り上げの一部は子ども食堂に寄付しています。どうせ買うならお弁当ランドから買いたい、Arigato、温野菜を使いたいと言ってくれます。企業も子ども食堂も、友から引き継がれた事業だと考えて、大事にして続けていきたいと思っています。

子ども食堂の話は SDGs にもつながり、話は長くなるので、聞きたい方は Arigato に来てください。僕の価値観を押し付けと感ないで、子ども食堂に共感してくれる社員さんたちが大事だと思っています。子ども食堂を通して、自分自身も考え方の幅が広がり、学ばせてもらっています。100 年ビジョンの動画を最後に見ていただきたいと思っています。(夢成株式会社の経営理念の動画)

子どもたちの笑顔や、いきいき働いている社員さんたちを見る瞬間が、経営者として心安らぐ瞬間ではないかと考えております。5 年 10 年続けたときに「僕、お弁当ランドの弁当で育ったんです」と言ってもらえる日が来ることを楽しみにしている、結構マニアックな経営者かと思っております。このような機会をいただきましてありがとうございました。